

・セキセイインコ（ホサナ）

かごの掃除・水替え・えさやりは保育者が行い、園児、未就園児が差し入れる草花には充分注意し、毒になるものを与えないよう指導した。園庭で栽培した小松菜を差し入れるとモリモリ食べる姿を見て、子どもたちも嬉しそうであった。

夏期休業中は、教師が自宅で飼育し、元気で二学期を迎えることができた。冬期休業中は保温器に加えカバーをかけて対応した。

2月11日生まれであることが判明したので、次年度は園児の誕生表と一緒に記載することとなった。

**ホールで夏を過ごした金魚たち**

・金魚

2月に頂いた2匹の金魚は年長組園児により先代と同じ「きんちゃん」「ぎんちゃん」と名付けられた。

水槽の清掃、濾過器、水草の管理は保育者が行い、えさやりは、年長組の園児が当番表を作って1日1人担当した。

夏期休業中は飼育場所を園舎1階の涼しい場所に移し、食欲旺盛で元気であったが、2学期に2階保育室に戻したところ、10月に入って元気がなくなり、薬浴の甲斐無く相次いで召されてしまい残念であった。

園内での飼育場所が限られるため、金魚にとっては過酷な気候であり、今後新しい金魚を求めて飼育を続けていくかどうか検討している。



・昆虫

近隣からいただいたアゲハチョウの幼虫は飼育ケースに入れ、羽化を楽しみに待った。2月、越冬さなぎの羽化を皆で見守り応援した。

カブトムシの幼虫も大きくなり、成虫になるまでを楽しみに、観察を続けている。



**羽化したアゲハチョウ**



**カブトムシの幼虫**